

各地の自然災害で被災された方々、新型コロナウイルスに感染された方々に、心からお見舞い申し上げます。
神様の慰めと助けがありますよう、お祈りしております。

主の年 2021年

明けましておめでとうございます。この年も皆様に神様の豊かな祝福をお祈りいたします。

集会のご案内

主日礼拝 日曜日 ①午前9:30～10:30
②午前11:00～12:00
子どもチャペル 日曜日 午後1:00～2:00
※幼児から中高生対象



神にあって生きる

現在、教会に来られている方たちにも、神様との出会いがありました。
第14回目は、YKさんにその経緯を語っていただきます。

私が初めて聖書を手にしたのは、中学生になった時でした。深い意味はわかりませんでしたが、人間が書いた他の書物とは何か違うと感じ、心ひかれるものがありました。

高校生の時、友達の誘いで教会へ行くようになりました。そこで、聖書の神様こそが天地宇宙を創られた真の神様であり、聖書の中にこそ真理があると知り、この神様を信じていこうと願って、洗礼を受けてクリスチャンになりました。けれども、その時の私はまだ自分の罪について、よく分かっていませんでした。

その後、神様は私を結婚を機に、宝塚栄光教会へ導いてくださいました。教会で語られるメッセージを聞いているうちに、神様は私の心の中に光をあてて下さいました。私の中には、汚れがいっぱいありました。また、親切で愛のある人になりたいと願い、努力もしましたが、そうなれない自分にいつもジレンマを感じていました。人を愛することは努力ではできないことがよく分かりました。自己中心で私の内には愛などなかったのですから、無理もなかったのです。私は、自分が罪深い人間であることによりやけ気が

つきました。

私は自分の罪の始末をきちんとつけて、新しく生まれ変わりたいと本気で願うようになりました。牧師先生はそんな私を導いてくださり、私は今までの罪を神様の前で悔い改め、イエス様の十字架を心から信じました。その時、今まで苦しめてきた罪の呵責はなくなり、罪が赦された確信と、救いの喜びが与えられました。ひとり子イエス様を十字架にかけると私を愛して下さい、神様の愛が迫ってきました。

ここから私のクリスチャンとしての本当の歩みが始まりました。それまでは聖書に書かれてある勝利にあふれた生き方は、私とはほど遠いものと思っていましたが、み言葉通りに生きることができるようになりました。

今は人生の後半を歩んでいますが、天国の希望をもって生きていけるのは、本当に平安で感謝です。イエス様にお会いするその時まで、神様を信じて喜んで従っていきたく思います。



教会のひとこま クリスマスイルミネーション

昨年の11月末、恒例のクリスマスイルミネーションを飾りました。今年は、経験したことのない大変さを味わった年でした。温かく灯る光を眺めていると、クリスマスの恵みを感謝する思いと共に、新しい年は祝福がありますように、という祈りがこみあげてきました。



宝塚栄光教会

牧師：岩間 洋

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9 TEL:0797-73-6076

E-mail: info@takara-eikou.com http://www.takara-eikou.com

希望のダイヤル（聖書のお話）

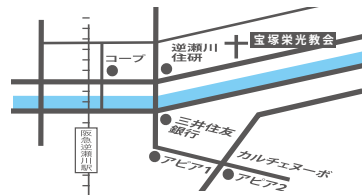
0797-77-3746

毎週更新。24時間つながります。
ホームページからも利用できます。

礼拝 毎週日曜日

第一部 9:30～10:30

第二部 11:00～12:00



教会HP



礼拝動画

わたしたちは統一教会、ものみの塔（エホバの証人）、モルモン教ではなく正統的なプロテスタントのキリスト教会です。
お困りの方はご相談ください。

冷たい風の吹く中 植物の小さな新芽を見つけた



新しい歩みのはじまり

あけましておめでとうございます。お元気で新年をお迎えでしょうか。

年が改まると、何もかもが新しくなったような気がします。希望に胸を膨らませて進んでいきたいと思っておられる方が多いと思います。しかし、現実には、どうでしょうか。新型コロナウイルス感染拡大が収まらず、明るい光がなかなか見えてきません。年が改まったくらいでは、本質的には何も新しくならないような気がします。

聖書にこうあります。「まことに、まことに、あなたに言います。人は、新しく生まれなければ、神の国を見ることはできません」(ヨハネの福音書3章3節)。これは、イエス・キリストがニコデモという人に言われた言葉です。ニコデモは、ユダヤ人の指導者で、神様のおきてを厳格に守るパリサイ人で、また聖書の知識にかけては誰にもひけをとらない教師でした。しかし、そんな彼に、イエス様はそうおっしゃったのです。この言葉を裏返して言えば、「あなたは新しく生まれていないから、神の国には入れない」ということに

なります。

ここで大切なことは、肉体ではなく心、たましいが新しく生まれることによって、今ここから私たちの内側が新しくされるということです。

どのようにして内側が新しくされるのでしょうか。イエス様の十字架で罪が赦されるということによってです。イエス様は、罪のない神のひとり子でしたが、私たちの代わりに十字架にかかって死なれました。これは、はるか昔のお話でも、遠い外国のお話でもありません。この私のために、私を罪から救うために、イエス様は十字架で血を流して死なれたのです。

私たちが自分の罪を悔い改めて、イエス様の十字架を信じるなら、どんな罪も赦されます。そのときに、私たちは新しく生まれるのです。そして、このようにして新しく生まれた者が、神の国に入ることができるのです。

あなたも新しくされたいとお思いになりませんか。ぜひイエス様のもとに行きましょう。そして、本当の意味で新しくされて、新しい歩みを始めていきましょう。



「年の始め　－光と共に－」

新しい年が始まった
過ぎ去った年を　乗り越えて来た者たちに
新しく始まる一年は　どのような顔を　見せてくれるのだろう

いつも歩き慣れている山道で
いつもの歩調で歩いている時であった

高い梢の先に　白い雲のように
むらがっているものが　目に入った

早朝に降った雪が　残っていたのだ
いや　風と光の中で消えていく直前だったのだ

足を留めて　目を凝らして　息を飲むようにしている間に
雪は消えてしまった

後には　いつもの光景
つき抜けていくような　まっ青な空
朝の光が　梢の間に輝き始めていた

美しい一日の始まりであった

あなたが決意することは　成就し

歩む道には　光が輝くことだろう

ヨブ記22章（聖書）